

令和5年度 金沢市PTA協議会 新第1ブロック誕生記念研修会報告書

ブロック長 高岡中学校PTA会長 太田 政樹
 ブロック理事 兼六中学校PTA会長 沖田 俊介 ブロック理事 田上小学校育友会会長 平 哲雄
 ブロック理事 犀桜小学校PTA会長 堅田 宗繁 ブロック理事 朝霧台小学校育友会会長 内野 匡貴
 ブロック理事 犀川小学校PTA会長 大藤 考浩

日時 令和5年12月7日(木) (参加者数 保護者72名 教職員等43名 合計115名)

研修会 18:30~19:30 **懇親会** 19:35~21:30

会場 KKRホテル・金沢 3階 鳳凰の間 (石川県金沢市大手町2-32)

研修会

司会 犀桜小学校PTA会長 堅田 宗繁
挨拶 高岡中学校PTA会長 太田 政樹
テーマ 「子どもたちの夢を叶えたい!~親の願い・子の思い~」
講師 アイドルグループ JUMPIN' 1期生(2013年~2017年)

モデル(2007年~2022年)

NHK金沢放送局キャスター 高畠 菜那 様

懇親会

司会 犀川小学校PTA会長 大藤 考浩
 田上小学校育友会会長 平 哲雄
挨拶 高岡中学校校長 布村 一雄
来賓挨拶 金沢市PTA協議会会長 相羽 大輔 様
乾杯 高岡中学校PTA副会長 荒井 博史

学校紹介 1城南中学校 2泉中学校 3泉小学校 4南小立野小学校 5田上小学校
 6杜の里小学校 7紫錦台中学校 8犀生中学校 9中村町小学校
 10小立野小学校 11新神田小学校 12兼六小学校
 13医王山小学校・医王山中学校 14湯涌小学校・芝原中学校
 15朝霧台小学校 16犀川小学校 17米丸小学校 18犀桜小学校
 19兼六中学校 20高岡中学校 (全22校・併設校2校含む)

中締 高岡中学校教頭 新田 寛子
閉会挨拶 兼六中学校PTA会長 沖田 俊介



講演会開会挨拶 太田 政樹
高岡中学校PTA会長

懇親会開会挨拶 布村 一雄
高岡中学校校長

来賓挨拶 相羽 大輔
金沢市PTA協議会会長

研修会

子どもたちの夢を叶えたい!～親の願い・子の想い～

世界中の人に笑顔届けられる、歌って踊れる女子アナになりたい」

小学校の卒業アルバムにそんな夢を書いた高島菜那さんは現在、NHK 金沢放送局のキャスターやトークショーの司会など多岐にわたってご活躍中です。

幼少時代から芸能活動などを通してたくさんの経験をされた高島さんに「今に生きる経験」を語っていただき、思春期の子供を持つ親として、大人として、私たちも子どもへの接し方を考えるきっかけとなりました。



プロフィール

高島 菜那(たかばたけ なな) 2000年、金沢市生まれ。

モデル事務所「アドバンス社」のオーディションに合格し、7歳でモデルデビュー。中学1年生の時に、地元のアイドルグループ「Jumpin'」1期生としての活動を開始。モデルやアイドル活動の他、「ママ、ごはんまだ?」「金沢シャッターガール」など、映画にも出演。

金沢星稜大学人文学部国際文化学科在学中に「ミス・インターナショナル 2019」ファイナリストに最年少で選ばれ、日本代表選出大会に出場。

大学時代にはテレビ金沢「となりのテレ金ちゃん」の学生リポーターとして街中からお天気中継を担当。

大学卒業後はNHK金沢放送局キャスターに就任。「かがのとイブニング」「おはよう金沢」「じわもんラジオ」など、テレビやラジオに出演するとともに、フリーアナウンサーとして、講演会の講師やトークショーの視界も務める。

現在はNHK金沢放送局キャスター。防災士・温泉ソムリエ・温泉観光実践士。

「素直なところ」「礼儀・挨拶の大切さ」

外遊びが好きで活発な女の子だった高島さんがモデルになるきっかけは、お母様が見つけた新聞広告のモデル募集ページでした。

7歳で事務所と契約し、それまでと生活は一変しましたが様々なレッスンも楽しんで挑まれたそうです。幅広い年齢層が集まるレッスンでは、他の人へのフィードバックを自分のこととして吸収できるようにする姿勢、わからない事はその場で聞く積極性を身につけられました。

年1回夏のライブ(成果発表会)は出演するためのオーディションがありました。合格、保留、不合格で判断され、合格ならステージに出られるのですが、たとえ不合格でも良かった点を評価してくれたそうです。

自分が頑張ることで周りから評価され、それが自信になり、モチベーションのアップにも繋がります。

そして、礼儀や挨拶の大切さは事務所の社長やマネージャーにとことん教わったそうで、これは社会人の今でも大事に感じていらっしゃるそうです。

「考える力・対応力」



中学1年生の時、北陸新幹線開業に向け石川県を盛り上げる為、結成されたアイドルグループ

Jumpin'のオーディションに合格し、1期生としてデビューされました。ライブの構成はすべて自分たちで考えなければいけなかったそうで、メンバー全員で責任感を持って活動されていました。そして、ライブ中は何が起きても冷静に対応する力が必要で、その経験は現在 NHK のキャスターとして災害速報等の突発的な原稿や中継の対応力に活かしているとおっしゃっていました。

「セルフ管理能力」

スケジュール調整、学業との両立、メンタルケアは通学しながら芸能活動をするのに重要でした。

好きなこと(Jumpin'の活動)をするために、やらなければいけないことはする。芸能活動を理由に学業から逃げたくない、と勉強もがんばったそうです。すべては自己責任でそのためには自己を管理する力が大切と語られ、常に意思を尊重してくれたご両親に感謝の言葉を述べられていたのが印象的でした。

「相手をリスペクトすること」

星稜大学国際文化学科では1年時に英検(IELTS)の試験結果で留学先の大学が決まるそうで、高島さんはアイルランドの大学に行くことになりました。

留学してみて印象的だったことは先生と生徒が対等だったことだそうです。留学中、日本の文化を伝えたいと思い浴衣の着付けや日本の魅力を紹介するイベントを企画もされました。

「隙間時間の活用法」

中学を卒業されて星稜高校に進学された高島さんは、初めて部活動にも入り(チアリーダー部)、学業、部活、アイドル、モデル、とますます忙しい生活になりました。学校の授業やテストの難易度が上がったので、勉強に費やす時間が多くなりました。そんななか、2本の映画に出演することになり、睡眠時間のとれないハードな日々が続くと、さすがに悔しい苦しい思いをされたそうです。

そのとき気がついたのは星稜高校のクラスメイトの姿でした。休み時間を利用して自主的に勉強している様子を見て、忙しい中でも効率よく時間を使う方法を学んだそうです。この時間の活用法は今も活かしているそうです。

「自分が目にすることに疑問を持つこと」「いろいろな角度から伝えること」

高校2年生の時に Jumpin'を卒業し、星稜大学に入学しました。高校時代に出会った先生のおかげで英語が好きになり、国際文化学科に進学したそうです。

大学1年生の時に、テレビ金沢「となりのテレ金ちゃん」学生リポーターに就任し、金沢駅鼓門下からお天気中継を担当されていました。自分で見つけた話題を伝える枠があり、ネタを探し、原稿を書き、伝えなければいけないので、事実確認はとても大事です。しっかり自分で調べ、人の話はよく聴く、そして、視聴者に伝わりやすくするにはどのように話したら良いか常に考えるようにしているそうです。

「成長できた!という経験」



インスタの広告を見たことがきっかけで「ミス・インターナショナルジャパン 2019」に挑戦することに決めた時もお両親は背中を押してくれたそうです。

日本代表選出大会のファイナリストに残り(当時最年少)、大学1年生の7月~10月の約3ヶ月間、東京で強化レッスンに挑みました。ウォーキングの他、内面から磨く為のマインドセミナーや SNS 審査などもあったそうです。

大会本番は、着物審査、水着審査、ドレス審査、スピーチ審査があり、32名の中から1名が日本代表として世界大会に出場します。結果は残念ですが選ばれなかったそうです。しかし、この経験を通して「自分は成長できた!」と感じたそうです。そう感じる経験を積み重ねることが大切だとおっしゃっていました。

「固定概念にとらわれない」「それぞれの価値観を大切に」

留学から帰国した高島さんは、グローバルイングリッシュのゼミに入ります。世界共通語としての英語を研究するゼミで、ネイティブ・ノンネイティブそれぞれの英語を尊重してコミュニケーションをとる大切さを学んだそうです。

「日本には英語を話すことが苦手と感じる方が多くいらっしゃると思いますが、正しい英語を話さなければ、という考えは自分を殻に閉じ込める事になります。それよりもコミュニケーションをとるということが大事です。」

15年お世話になった芸能事務所を卒業し、現在は NHK 金沢放送局のキャスターとしてご活躍です。これまでの経験で思うことは、続ける事の大切さだそうです。場数の多さが自分の自信になるので、少しでも楽しい!好き!と思うことなら結果が出なくても続けてみる事が大切です、とおっしゃっていました。

たくさんの人に出会う、興味を持った事に触れる、足を運ぶという経験がとても大事です。どんな事でもまず挑戦する。失敗を恐れずに、成長したという体験を積み重ねていくということをどんどんやってみて下さい!



今回お話しいただいた高畠菜那さんは、まだ 23歳という若さにもかかわらず、7歳から芸能活動などを通して様々な事に挑み、これまで歩いてこられました。

その経験の豊富さに、親世代の私達は終始興味と関心を引きつけられた講演でした。明るく清々しい雰囲気を感じながら、さすが現役のアナウンサー!マイクを通したお声の美しさ、丁寧な日本語が耳に心地よく拝聴しました。

お話の端々に、幼少のころから高畠さんを一個人として尊重し、様々な挑戦を見守り、応援し続けていらっしゃるご両親や今まで関わってきた方々への感謝の気持ちがあふれていて、華々しい世界に身を置きながらも、謙虚さを忘れない高畠さんの人となりが見えたような気がします。

懇親会
～所属学校PTA・育友会紹介～



新第1ブロック誕生を祝して乾杯!



1. 城南中学校 PTA



2. 来年度ホスト校・泉中学校育友会



3. 泉小学校育友会



4. 南小立野小学校育友会



5. 田上小学校育友会



6. 杜の里小学校育友会



7. 紫錦台中学校 PTA



8. 犀生中学校 PTA



9.中村町小学校育友会



10.小立野小学校育友会



11.新神田小学校育友会



12.兼六小学校育友会



13.医王山小・中学校育友会



14.湯涌小学校・芝原中学校育友会



15.朝霧台小学校育友会



16.犀川小学校 PTA



18.犀桜小学校 PTA



19.兼六中学校 PTA



17.米丸小学校育友会



20.今年度ホスト校・高岡中学校 PTA





中締 新田 寛子
高岡中学校教頭



閉会挨拶 沖田 俊介
兼六中学校 PTA 会長

参加者全員で「はい・チーズ!」



まとめ

NHK 金沢放送局キャスター高畠菜那さんを講師にお迎えした講演会では、常にアグレッシブな気持ちと、周りの人たちや環境に感謝の気持ちを持ちながら、幼少期より現在まで全力投球で生きてこられた菜那さんの人となりに接することができました。親世代として、常に菜那さんを一個人として尊んで見守られてきた菜那さんのご両親の子育てに想いを馳せ、子どもたちへのこれからの接し方を改めて考えてみるきっかけとなりました。

高畠菜那さん、このたびはお忙しい中ご講演いただき本当にありがとうございました。

続く懇親会では、会場に集ったPTA会員全員で新第1ブロックのスタートを和気あいあいと切ることができました。コロナ禍を経て、テーブルでお食事を介しながらのコミュニケーションも解禁となり、新第1ブロックの大なる発展を祈念するみなさまの笑顔を見ることができ大変嬉しかったです。また、以前子どもたちがお世話になり、この会場で再会した先生の周りには、喜びと懐かしさでいっぱいの保護者たちの輪ができていました。

Parent-Teacher Association の考えのもとに「人生で最も吸収力が高く、輝くことができる10代(菜那さん談)」の夢や願いをこれからも全力でサポートしていきたいと思えます。

末筆ながら、第1ブロック研修会・懇親会の準備をいただきました理事校実行委員のみなさま、そしてご参加いただきましたみなさま方に厚く御礼を申し上げます。